



三つ柏

- MITSU KASHIWA NO.21 -

令和元年9月11日発行

調べたことを聞き手に分かりやすく伝えよう

今年度2度目の研究授業は6年生の総合的な学習の時間



聞き手に自分の調べたことや考えたことを分かりやすく伝える力は大人になっても大切な力です。相手に伝えるためには、伝えたい内容、伝えたいという思い、伝える技術が必要です。そういう力を身に付けるためにはどうしたらよいかを考えるために、8月30日(金)、南教育事務所仙北出張所から指導主事の先生をお迎えし、研究授業を行いました。授業は6年生の総合的な学習の時間「未来の私に・学校に・地域にすてきなプレゼント～防災マップを作ろう～」です。6年生が夏休み前から取り組んできた「防災マップ」を5年生に発表しました。発表後に5年生から意見を聞いたり、マップ作りに協力してくださった秋田大学の先生に感想を述べてもらったりしました。放課後、この授業をもとに研究会を行いました。発表後の意見交換をもっと活発にするにはどうしたらよかったかなどを先生方で話し合いました。今回の授業で6年生は全員原稿を持たず発表しました。白岩小学校の子どもたち、発表の力はどんどん伸びてきています。加えて、いろいろな人と話合いができる力をもっと伸ばしていきたいと感じた研究会でした。

なお「防災マップ」は、学習発表会で展示し、ご来場くださった皆様からもご意見をいただく予定です。是非、マップをご覧いただき、ご意見を書いてください。よろしくお願いいたします。



学校生活ア・ラ・カ・ル・ト

本番当日は期待して！

全校合唱・合奏、初練習

9月6日(金)の3校時、体育館で全校音楽を行いました。学習発表会で披露する全校合唱・合奏の練習を行うためです。1回目の今回は、主にステージの立ち位置や入場から退場までの流れの確認をしました。合奏と合唱も少し練習しました。できれば…子どもたちのもっている力を考えると、まだまだ30%ぐらいです。本番では、100%の合唱・合奏を披露してくれると確信しています。



ランドセルは地面に置かずに！

玄関前にベンチを設置

玄関前にベンチを二つ置きました。放課後、お迎えを待っている間、校庭で遊んでいる子どもたちの荷物が地べたに置かれているのが、前々から気になっていました。そこで、プールで使うベンチを減らし、玄関前で使うことにしました。これで荷物はベンチの上に置くことができます。

他にブランコ横にも一つベンチを置きました。丁寧にきちんと使ってくださいね。





スマホは人をサルにする？③



「スマホは『人をサルにする道具』』と言った東北大学の川島教授は、調べ学習をしているときの脳の働きを調べたり、読書と脳の関係を調査したりしました。結果は次のとおり。

- 「言葉の意味を調べる」ときの脳の動きを調べると…
 - ・国語辞典で調べる→前頭前野（記憶や学習に深く関係する脳の部位）が活発に働く。
 - ・スマホで調べる →前頭前野は全く働かない。放心状態でいるときよりも働きが低下した。
- 「手紙を書く」ときの脳の動きを調べると…
 - ・手で書く→前頭前野はしっかり働く。
 - ・パソコンや携帯で入力→前頭前野はそれほど働かない。
- 読書習慣と脳の発達の間を3年間継続して調査してみると…
 - ・読書習慣が身に付いている子どもは、習慣が身に付いていない子どもに比べ、前頭葉を初めその他の領域、神経細胞から情報を送る役割をもつ白質が明らかに発達していた。

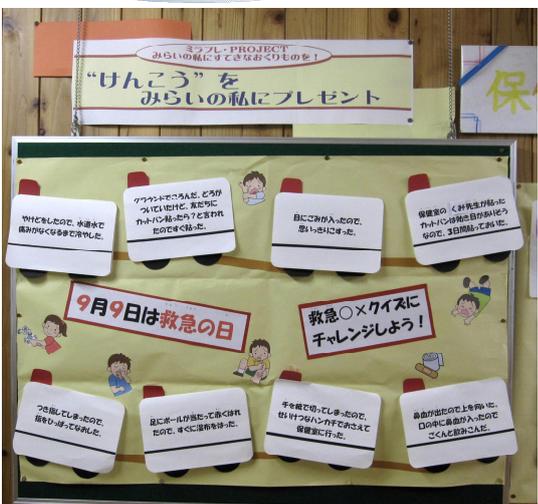
↓つまり、

脳を活発に働かせるには「辞書を使う」「手で書く」などの活動を大切にするとともに、「読書」は、脳の発達を促すためには「読書」は有効である。

様々な実験や調査の結果を踏まえて、川島教授が最も訴えたいのは「とにかく乳幼児期から小学生、中学生くらいまでの時期は、スマホを使用してほしくない」ということだそうです。

スマホなどの機器は便利です。それを適切に使う技能も子どもたちは大人になるまでに身に付けなければならないと思いますが、子どもにいつでもスマホが使える環境をいつ与えるか、言い換えれば、子どもにスマホをいつ買い与えるかはしっかり考えて判断しなければならないと思います。同時に、小・中学校では、今以上に本をじっくり読んだり、辞典で調べたり、手で文章を書いたりする活動を大切にしていける必要があると思いました。

廊下の掲示物をご紹介します① ミラプシ・PROJECT 미래の私にすてきなおくりものを “けんこう” を 미래の私にプレゼント



保健室前には、「“けんこう”を未来の私にプレゼント」のテーマのもと、S先生が毎月「健康」に関する内容を工夫して掲示してくれています。

今月は、9月9日が「救急の日」であることから、「救急〇×クイズにチャレンジしよう！」と題し、八つのクイズを掲示しています。それぞれ見開きの用紙の表に問題を示して、開くと答えが確認できるようになっています。休み時間など、掲示の前に行って問題を解いて答えを確認している子どもたちの姿をみることができます。

「足にボールが当たって赤くはれたので、すぐに湿布をはった」…掲示されている問題の一つです。答えはお子さんに確認してみてください。また、学校にお越しの際は、他の問題にも挑戦してみてください。

